

僕の体液に価値があるらしい

1：告白(浅木式様)

【マイク：中央 距離：中】

あっ

君…
かな？

私のこと
呼び出したのって…

あの

話って
何ですか…？

というか…
ごめんなさい

その前に

君

何くん…
だっけ？

ん？

え？
何ですか？

ごめん
聞き取れなかったから

もう一回
いい…？

えっ
…好き？

何が？

えっ

…あたしの事？

…

あー…

…

これって
もしかして

…告白ですか？

…

えーと…

…っ

(笑いをこらえきれない感じで)

つぶっ…ッ

(ヤバイ！みたいな感じで)

あっ…！

ごめん…なさい！

違うんです！

(笑いをごまかすように)

ゴホゴホ…

今のは

笑った

ワケじゃなくてっ…

(堪えきれず笑ってしまう)

…ッ

あはははは…！

…ッ

ハアー…

本当に

ごめんっ…w

(息を整えるように)

ふうー…

えっ？

あー…

お返事ねっ

んー…

えーと…

ね？

ごめんなさい。

なぜかと言うと…

私。

彼氏いるんです。

だから

あなたとは

付き合えません

ごめんなさい。

というか
私達って

話したこと…
ありました…っけ？

そもそも

君が
誰なのかすら
私
知らないし…

…？

俺の事
知らないのって

(柔らかく、ただ圧を感じさせて)

だから。
知らないです。

今…
言ったよね？
(ここまで)

え…？

体…液の力…？
団体…？

…

…ごめんなさい

ちょっと…

何言ってるか
わからないですけど…

…

話は…
それで
終わりですか…？

ごめん
あたし…
急いでるので…

それじゃ

2：説教パンツコキ(噂野ほたる様)

【マイク：中央 距離：近】
(キス アドリブ5秒)

(キスを終了)
(呆れた…という感じで)
ねえ…

バカじゃないの？

あんた

何か…

勘違いしてるみたいだからさ

もう一回言っておくけど

あんたは…

亡くなった教祖様。

つまり。

あんたのお父さんが持ってた…

体液の力を継承してた

それで…

新しい代表として

団体を引き継ぐ事になった。

ん…♡

(キス アドリブ5秒)

(キスを終了)

ふう…

あんたの体液の力は3つ。

治癒の促進。

興奮作用。

あとはまあ…依存性だね…

あんたは…

団体の会員には影響力あるけど

でも…

でもね？

実際は。

ただのチー牛なの。

分かってる？

はたから見たら

その辺のきもいオタクと変わんないの。

別にさ…

モテるようになったわけじゃないんだから…

(キス アドリブ5秒)

(キスを終了して台詞)

(呆れた…という感じで)

そんなあんたが

会員でもない女に告白して

相手にされるわけないでしょ？

(引き気味に)

しかもあの…

ほうじょう
北条あかりって…

呼び出すだけでストーカー扱いでしょ…

(キス)

ちゅ……ちゅ……ん……

(一息つくように)

ふうー…

(ちょっとすねたように)

…てか

あんな女の…
どこがいいの？

(ちょっとすねたように ここまで)
…
あたしさー…

嫌いなんだよね。
あいつ。

なんか…
調子に乗ってるていうか…

自分は、
お前らとは違う、みたいに思ってそー

(嫉妬？って煽られて軽く焦ったように)

…は？

や…
はあ！？

いや…w 別につ

嫉妬とかじゃないからっ！

何言ってるの？

私があいつに嫉妬する要素が
何処にあんのよ！

顔だって！
私の方が可愛いし！

(嫉妬？って煽られて軽く焦ったように ここまで)

…

なんでなんも言わないの？

はあー…

あんたさ。

目…

大丈夫？

体液以外全部腐ってんじゃないの？

(独り言のように)

ほんと…

わかってない…

(ここまで)

もういいから。

もっと…

舌…だしてよ

授業中も…

ずっと我慢してたんだから…

あんたの唾液…

(キス アドリブ10秒)

(キスを終了して台詞)

ふうー…♡

(つば飲む音)

ごく

(照れながら)

ね…

それよりさ…

これ。

みて。

スカートの中…

ん…

どう？

これ…

何って…

わかるじゃん

新しい…下着…

買って来たんだけど…

は？

前に約束したじゃん

何をって…

いや…

だから…！

(恥ずかしそうに)

…

耳…

貸して…

【マイク：右 距離：近】
(照れた感じで囁くように 有声音)

だから…っ

新しいパンツ
買ったら…さ

それで…
おちんぼ
シコシコさせてくれるって…

約束っ
したじゃん

パンツで…
おちんぼご奉仕…
上手にできたら

…っ

あんたのせーし…
パンツにかけてくれるって…♡
それで…

【マイク：右 距離：密着】
(小声で囁くように 有声音)

1日中…
それ…

履かせてくれるって

…約束…
…忘れちゃったの？
(ここまで)

【マイク：中央 距離：近】

えっ？

あ
うん…

ちゃんと…

彼氏と…
一緒に選んだよ？

(鼻で笑う感じで)
ほんと
悪趣味だよね…w

彼氏と一緒に…
ご奉仕用の下着…
買いに行けて…
(ここまで)

ん？
なんて誘ったのか？

んーと…

(かわいこぶる感じで)
新しい下着欲しいから
一緒に選んで？て♡

(鼻で笑う感じで)
…w
そしたらさっ

ちょっと喜んでたw♡

彼さー
俺とのデートの時
それ…履いてくれるのかなーって

想像してそうだよねw

(鼻で笑う感じで)
だってw
すっごい真剣に選んでたから♡

ふふ♡

【マイク：左 距離：近】

(小声で囁くように 有声音)
本当は…
ご主人様のおちんぼ♡

気持ちよくするための下着…
選んでるのにね♡

【マイク：中央 距離：近】

でもさっ
聞いて！
やばかったんだよ！

彼がさっ
これとかいいんじゃない？って
選んでくれたんだけどさっ

私さー
それにねっ

(テンション低めに)
あー…でも
それあんま好きじゃなさそうー

って！
言っちゃってw
危なかったー♡

ふふ♡
【マイク：右 有声音 距離：近】
(囁くように 有声音)

ご主人様に…
ご奉仕するための下着♡

一緒に選んでるって知ったら
プライド、ズタズタじゃん♡

だからねー
しょうがないからー
履いてってあげよっかなって♡

彼氏との、
デートの時に♡

あっ
もちろん…

【マイク：右 距離：密着】

(小声で囁くように 有声音)
パンツに出してもらった精液♡
あそこに感じながら♡
ね？

【マイク：右 距離：近】

それで…
デート中にさっ

ふとももから
ツーーー…って
垂れてきた精液

【マイク：右 距離：密着】

(小声で囁くように 有声音)

彼氏の目の前で…

ペロって。
舐めてあげる♡

【マイク：右 距離：近】

あは♡

ねえ。
何回目でバレるかな？
チャレンジしてあげよっか？♡

どう？
優越感やばい？

(絶対カレシにやらせないでね、と言われて)
ん？
ああ
はいはい
わーかってるって

【マイク：左 距離：近】

(囁くように 有声音)

Hは…

絶対にしないから♡

だって

あたしのあそこは

ご主人様のおちんぽ専用だもん♡

ね

だからさ…

ふいても…

ふいても…

太ももに垂れちゃうぐらい

いっぱい…

パンツに精液かけて？

ご主人様のおちんぽミルク…

私の下着にマーキングして？♡

【マイク：右 距離：密着】

(小声で囁くように 有声音)

私の下着…

精液まみれの…

ぐちょぐちょパンツに…

して下さい♡

(ここまで)

【マイク：中央 距離：近】

あ。

勃ってきた。

興奮してくれたの？♡
元気になってくれて嬉し♡

でー…

(素にもどった感じで)
北条と私。
どっちが可愛い？
(ここまで)

…

ふーん…

顔も？

(機嫌よくなって)

…

……。

ふふー♡

あは♡

あー

…やっぱり？♡

さっすが私のご主人様♡

じゃーあー…

(すっかり機嫌よくなって)

早速っ

ご奉仕するね♡

ほらっ

パンツ脱ぐから
いったんあっち向いて？

(パンツ脱ぐ感じで)

ん…

…っ

しょ…

ん…

…っ

ふうー…

(ここまで)

ふふ

じゃあ…これ♡

あたしの…

あそこが当たってたところに

おちんぼの先っぽ。

くっつけるね？

ね？

わかってるよね？

ここだよ？

ここに、
ちゃんと染み込ませてね？

ご主人様の
ご利益ザーメン♡

【マイク：右 距離：近】

じゃー
あー

こっちから

(囁くように)

ご奉仕…
させていただきますね？
ご主人様♡

(ここまで)

(無声音、囁き)
(一定のスピードで)

しこしこ…
シコシコ…
ちこちこ…
ちこちこ…

ん…

(耳舐めアドリブ 5秒)

(耳舐め終了して、囁くように台詞)

ねえ…

さっきの話だけどさ…

協力してあげよっか？

北条の件

うん♡

だって

ちょっと面白そうじゃん

あいつが…

あんたの体液で

顔w

とろんとろんになってるの見るのw

ちょっと興味あるし

あーでも

勘違いしないでよ？

あんたの事、

好きにさせるとかは無理。

体液はそういうんじゃないし

でもさ

この力で…

(囁くように 有声音)

北条のこと…

オモチャに墮とす事は

…できるかも？

そ。

ご主人様専用の…
性処理おナホ♡

精液欲しがる…
ご奉仕メイド♡

つまりさ

【マイク：右 距離：密着】

(囁くように 有声音)
北条を
ど淫乱なメスに
調教して…

屈服。

させることは…
出来るかもよ？♡

(ここまで)

【マイク：右 距離：近】

まあ…あたしは
ご主人様の準秘書だし？

本当は、
会員以外の女ははんちゅうがい範疇外だけど

でもね？
あたしが協力したら

【マイク：右 距離：密着】

(囁くように)
あの女の顔に…

ご主人様の
くっさーい精液♡
かけ放題…できるよ？♡

(耳舐めアドリブ 5秒)
(耳舐め終了して台詞)
【マイク：右 距離：近】

あ♡
おちんちん

もーっと膨らんできた♡
想像して興奮しちゃったの？

(からかうように)
変態ちんぽー♡
(ここまで)

先走り汁
沢山でてきたね♡

あーあ
ご主人様のお汁…

あたしのパンツに染み込んだじゃうー

さいあくー…♡
くっさーい♡

あは♡
じゃーあー♡

もっと
くっさい匂い
染み込ませてもらえるよーにい…

がんばって
ちゅこちゅこするね？

(囁くように 無声音)
(一定のペースで、甘い感じで)

しこしこ…
しこしこ…
しこしこ…
しこしこ…

ちこちこ…
ちこちこ…
ちこちこ…
ちこちこ…

ぐちゅぐちゅ…
ぐちゅぐちゅ…
ぐちゅぐちゅ…
ぐちゅぐちゅ…

(ここまで)

ね…
想像してみて？

北条にも
…

こうやって

手コキ奉仕させるところ♡

ご主人様を
ざつーにフった
北条あかりがね

土下座しながら
あんたに媚びるの♡

服を…
一枚一枚脱いで…
綺麗に床に畳んでさ

その場で
全裸土下座しながら…
こう言うの

【マイク：右 距離：密着】
(小声で囁くように 有声音)

代表のおちんぽに
ご奉仕させていただいてもよろしいでしょうか♡
て♡
(ここまで)

(耳舐めアドリブ 5秒)

【マイク：右 距離：近】
そうやって…
体液漬けにしてさ…
精液を欲しがる
ただのメスに変えるの♡

そしたら…

(囁くように 有声音)

あいつが履いてるパンツも
つけてるブラも
普段の制服も
綺麗にしてる髪の毛も

口も
乳首も
クリも

もちろん
おまんこも…♡

ぜー————んぶ

【マイク：右 距離：密着】
(囁くように 有声音)
ご主人様の…
シコティッシュにできるよ？

(ここまで)

【マイク：右 距離：近】

それでね
おちんぼに残った精液♡

あいつは
物欲しそーに
モジモジしながらこう言うんだよ♡

【マイク：右 距離：密着】
(小声で囁くように 有声音)
この
おちんぼについた精液…

綺麗にさせていただいても
よろしいでしょうか？

(ここまで)

【マイク：右 距離：近】

それで
ご主人様は

そのおちんぼ♡

一気にあいつの喉奥まで突っ込んで

おちんぼについた
どろどろ精液♡

くっさくて…
こゆーい…
ご利益ザーメン♡

おくちまんこで
綺麗にするの♡

北条は…
涙目になりながらね

精液だらけのおちんぼ
少しでも長く味わうために

こうやってえー…

【マイク：右 距離：密着】

(耳舐めアドリブ 5秒)

(耳舐め終了してセリフ)

【マイク：右 距離：近】

って♡

なめ続けてさ♡

ご主人様が

もういいって言ってるのに

【マイク：右 距離：密着】

(囁くように有声音)

もう少しだけ…

もう少しだけ舐めさせください♡

(ここまで)

【マイク：右 距離：近】

て…

懇願するようになるの♡

あたしが協力したらさ

それ。

できるよ？

うん♪

いいよ♡

協力してあげる♡

だから…

それ。想像してさ

いっぱい…

気持ちよくなって…？

(囁くように 無声音)

(一定のペースでお願いします！)

しこしこ…

しこしこ…

しこしこ…

しこしこ…

ちこちこ…

ちこちこ…

ちこちこ…

ちこちこ…

ぐちゅぐちゅ…

ぐちゅぐちゅ…

ぐちゅぐちゅ…

ぐちゅぐちゅ…

ん…？♡

もうイキそ？

うん

いいよ♡

北条に…

中出しする想像しながら…

【マイク：右 距離：密着】

(囁くように 有声音)

あたしのパンツに

いっぱいだして？♡

ご主人様の精液

(小声で囁くように 有声音)

たくさん…

注ぎ込んで下さい…♡

はい……

(小声で囁くように 無声音)

ぴゅー…

ぴゅー…

ぴゅー——…

あは…♡

いっぱい出ちゃった

うわ…♡

ねえ

中出し想像してさー…

いつも以上にでてんじゃん

パンツで吸いきれないんだけど…♡

【マイク：中央 距離：近】

(ちんぽからパンツを取る感じで)

んしょっと…

(パンツを覗きこむように)

うわー

ねっ、みてー…♡

ぱんつ
ぐっちょぐちょ…

(嗅ぐ音ください 無声音)

スン、スン…

すごいにおーい…

あは♡

せーえきパンツ
かんせー♡

ふー…

(照れた感じで)

じゃあ…
これ

…早速

いい…?♡
(ここまで

(キョトンとした感じで)
…ん?

なに?

え?

私にも？

おねだり…
してほしいの？

(引き気味に)
えー？
キッモ…

(ここまで)

相変わらず
キモイなー

私のご主人様は…♡

(やれやれって感じで)
もー…
しょーがないにやー…

(ここまで)

ふふ♡

じゃ
耳、貸して？

【マイク：左 距離：近】
(囁くように 有声音)
ね…
ご主人様♡

いま…

ご主人様にだしてもらった

この
精液まみれのパンツ…

ぐっちゅぐちゅでー…
どろっどろのー…

ザーメンパンツ…

あたしー…
このままあー…♡

【マイク：左 距離：密着】
(小声で囁くように 有声音)

履かせていただいても…
よろしいですか？♡

【マイク：左 距離：近】

ふふ♡
ありがとうございます♡

それじゃ…
履かせていただきますね？

【マイク：中央 距離：中】

(感じつつ)
うわ…
もう…

や…っば…

すごい

…んっ♡

ぐっちょ…

ぐちょ…

(独り言ぽく)

もう…っ

どんだけ

出してんのよ…っ

…っ♡

精液…

おまんこの中

出して

もらうのもいいけど

この…

ひんやり

…っ♡

した感じ…

ずっと…

当たってるの

なんか

癖になっちゃう…

あたしの

持ってるパンツ…

全部
あなたの
オナホパンツに

変えて欲しいな…♡

(我にかえった感じで)
(少し焦ったように)

あっ

あー！

ちょっと
やばいやばいっ

ねえ！ちょっと！

何ボーっと突っ立てんのよ！

ほら！ここ！
ふともも！
あなたの精液
垂れてきてる！

(急かすように)

これ！

指ですくってっ
はやくはやく

もー…
床！
垂れちゃうからあ

勿体無いじゃん…
はよはよ

(ここまで)

【マイク：中央 距離：近】

そう
そこそこ…

(感じる)
…っ♡
(ここまで)

ん…？
すくえた？

もー
ほんと
出し過ぎだから…

(ちょっとニヤっとする感じで)

…♪

ねっ

すくったやつ
見して♪

(まじまじと見る感じで)

うわー…

指に精液…

べったりついちゃってる

こんなにいっぱい垂れちゃったんだ♡

くっさーい…♡

(指を啜える音 有声音)

ぱくっ♪

ふふ♡

(指フェラしながら話す感じで)

んー…

ちゅ…ぶ…れろれろ…

あはは♡

いひゃひゃきー♪

ん……ちゅ……んちゅっ

ちゅる……れろ、れろ……

ちゅ…ぶ…れろれろ…

ん

(指フェラ終了)

(舌の精液を見せる感じで)

あー…

【マイク：右 距離：密着】

(ごっくんの音ください)

ごくっ

はあー…

おいし♡

(小声で囁くように 有声音)

ごちそうさまでした

(ひとつずつ区切るように、小声で囁く)

ご

主

じ

ん

さ

ま

♡

(ここまで)

【マイク：中央 距離：中】

(やりとげた感だしながら)

ふうー…♡

まっ
北条の件は

まかしといてよ

そのうち
あなたのところに
北条から

連絡いくように

私が手うっとくから

ん？

ふふーん 

いいっていいって♡

わたくし

私

おこのぎ
小此木は

新代表の

準秘書ですから♡

だいひょ一様に

気持ちよーく

射精いただけるよーに

精一杯やるのが

私の仕事だしね！

でも…

それだけだよ？

あいつをおもちゃに出来るかは

あなたの实力次第だからね

せいぜい頑張っ
てね
代表君↓

3：スカートコキ、コンドーム精飲(浅木式様、噂野ほたる様)

【マイク：中央 距離：中】

※浅木式さんパートを赤、噂野ほたるさんパートを青で表示します。

あ…
やっときた！

ねえ！
君が知ってるって本当！？

あの飴のこと！

あ…
ごめんなさい

取り乱しちゃって…

その
こないだね？

小此木さんに
飴
もらったんだけど

知ってるでしょ？
小此木さん

私
最近
仲良くなってね！

その飴

漢方…？みたいな飴で
最近流行ってる？とかで

あたしも
一個
舐めてみたんだけど

そしたらね
あたしさ！

それまであった
頭痛が

本当になくなって！

その飴
彼氏にもあげたんだ！

彼
野球部なんだけど
肩の痛みに
悩んでて！

もしかしたらって思って

そしたらね！
肩の痛み
驚くぐらい
よくなったって！

もしかしたら
復帰出来るかもって！

絶対
あの飴のおかげ！
すごいよ
あれ！

あたしね
彼にすごい
喜ばれちゃった！

彼さ
最近
全然…
元気
なかったから

(感動って感じで)

私…
本当に
彼の力に
なれたことが
嬉しくて…！

…ッ
(ここまで)

それでね

飴のこと
小此木さんに聴いたら

君が
知ってるって…

ねえ
お願い！

あの飴さ
もっと買えないかな？

お金ならね！
いくらでも出すからさ

あ…！

それと
その…
(申し訳ない感じで)

…。

謝らせて…
欲しい事があって…

その…

君が
私に…
告白してくれた時

私

あの時さ
態度

あんまり
よくなかった…よね

本当に
ごめんなさい

それで…
その

よければ
お友達からでよければ

仲良く…
なれないかなって

だめかな…？

それで
もしよければ…

今日
一緒に帰らない？

それでさっ…
その飴売ってる所

紹介してもらえたら
嬉しいなって…！

え？

飴は
売ってない…？

…？

それって
どういうこと？

もったいぶらないで
教えてよ

友達でしょ？

原料があれば
自分で作れる…？

原料って…？

…

たい
えき？
あー
植物…みたいな？

…？
植物じゃない？
じゃあ
何？

俺の…？

…

……

あは…

あははははは！！

おもしろーい

面白いんだね！

君って

冗談も言えるんだ？

面白い友達できて

嬉しいなー…

ね！

でもさ

今は！

そういうのいいから！

困ってる

友達のこと

からかわないでよー…

(本当に体液だよと言われて)

…

は？

…

え…

……

あの…

頭…

大丈夫…？

えーと…

ごめんね…？

人違い

だった…

みたい…

あたし

帰る…ね…？

それじゃ…

(全体的に淡々した感じで。ナチュラルに煽る感じ)
(本編では、動画で流れてるような感じになります)

(独り言ぼく)

あれ…

これ映ってるかな？

(ここまで)

(語りかけるように)

おーい

あかりちゃん？

みてるー？

なにそれ…
動画…？
小此木さん…？

あっ
多分いまごろびっくりしてる感じかな？

分かる分かる

きもいよねー
そいつ。

でもね
そいつが言ってること。
ゼーんぶ本当だよ！

あの飴に入ってるのはね

そいつの
体液でーす

んー…
てゆうか…

頭のいいあかりちゃんには
もっとハッキリ言った方がいいかな？

あのね、あかりちゃん。
あの飴の原料はね

精液だよ。
そいつの。

あっ
もしかして…
だけどさっ

食べさせちゃった？
彼氏にも。

精液入りの…
飴玉♡

(吐きそうになる演技を)
うぶう…
おええ…！！

あ、てか
もしかして信じらんない？
信じられないかー…
だよねー…

んー…

…でもさー
あかりちゃん？

本当はさ
自分でも…
もう気づいてるんじゃない？

ねっ

もっと鼻で…
スーって。
深呼吸してみて？

…どう？
良い匂いするでしょ？

そいつの汗。

異常に。

ねえ…あかりちゃん。

あかりちゃんがねー
変な行動してさー

そいつに何かあったら

困っちゃうんだー
私達。

だからねっ
言っちゃおっかな。

あかりちゃんのだーいすきな
彼氏のタケルに♡

あかりちゃんが
精液入りの飴
食べさせたってこと。

あいつ、
ナイーブだし
落ち込むと思うけど

まあ…しょうがないよね

あー、あと
飴のことなんだけどね

あれさ
精液を薄めて作ってるから

効果は一時的なんだ↓

だからね
治ったと思ってる肩も

結局
2、3日で悪化しちゃうと思う

そろそろ…
タケルからも
連絡来る頃じゃないかな？

“”もっと飴ないの？””って

…
あかりちゃん。
2択だよ？

今から
30分だけ
そいつの言いなりになって

飴の原液もらうか♡

それとも。
彼氏にさ。
精液が入った飴、たべさせちゃいましたー！♪って
ネタバラシするか

まあ流石に
原液で飴つくれば
タケルの肩も完治できるかもだけどー

でもー
もしいらないって時はー…

(気づいた！みたいなノリで)
あっ

そうだっ

あたし
野球部の
友達多いからさっ

みんなに事情
話してあげるね！

(自然なトーンで)
あかりちゃん
友達少なそうだし！
(ここまで)

タケルが
不調になったのは
あかりちゃんが

タケルに変なもの
食べさせたからで…

もういい…

それに
精液が入ってて

あかりちゃんがそれ！

美味しそーに食べて
広めようとしてたって！

(キレ気味に)
もういいって！！

…ッ

わかった…
わかったから…

あんた達が…
ゴミだってこと…

……

信じてる
訳じゃない…
でも…

(鼻で嗅ぐ演技ください)
スンッ

スン…

ふうー…っ♡

(ここまで)

今…
彼に
負担をかけるのは
絶対に嫌…

彼が
今まで…

どれだけ…
頑張ってきたと…
思ってるの…ッ！

…

…30分よね

私は…
何すればいいの？

手でって…

…

無理…

触れないから
あんたのなんか

いくらいいなりでも
直接接触のは無理！

はあ——…

…せめて…

何かで包ませて…
あとゴムも

あなたの
液…

飛び散ったら
嫌だから…

は？
ゴムぐらい
自分でつけてよ！

ゴムなんて
つけたこと…

ないし…

ぐ…

すごい匂い…

この…

匂い…

本当に…

ねえ…

あの…

やっぱり
他のことじゃ…
ダメ？

ゴム越し
でも無理…

お願いします…

だって
だって！

汚すぎる…

まって
お願い！
小此木さんに連絡しないで！

ごめんなさい！

じゃあ…
スカートで…？
包んでいいよって…

(震えるように)

やだ…
やだっ！
スカートよごれちゃう！

そりゃ
確かに…

直接接触よりは
マシだけど…

でも…

まって！
おねがい！

わかった！

わかったから…
スカートで…
するから…

スカートで
させて…
下さい…

なんで
こんなこと…

泣いてない！
泣くわけないでしょ…

こんな

こうやって
包めばいいの？

【マイク：左 距離：近】
(スカートでちんぽ包み込む感じで)
スカートで
包んじゃった…

熱い…

これが…

…っ
これで

上下に
動かせば
いいのね…？

(手コキスタート)

これ…
これ…っ
何なの…？

どんどん
膨らんできて

本当
最悪…

手に
ちんちんの感触…

伝わってくる…

…っ

飴
売ってるところ
教えてもらうだけの
はずなのに…！

く…

なんなの
この匂い
本当に…ッ

いい匂いなわけ
ないでしょ！

こんな…

すっぱくて
生臭くて…

汚い
汚すぎる…！

君さ…

私のこと
好きって
言ってくれたけど

こんな事
させたかったの？

こんなやり方で

あたしに
こんな事させて…

男として…
恥ずかしいと…
思わないの…？

へんたい…
へんたい…！

きゃっ…

なんで
もっと
大きくなってるのよ！

最低
今まで会ってきた人の中で

一番…ッ

最低ッ！

スカートに
跡ついちゃう…

きも…
きもすぎ…

こんなとこ
誰かに見られたらどうしよ…

せっかく…
いい友達になれるって
思ったのに…

ただ利用するだけの
つもりだったろって…

そ…！
そんなことない！

私は
本当に
謝りたかったの！

ひどいよ…

こんな
くさいもの…

私に

手で
させるなんて

本当

(鼻で嗅ぐ音ください)

スンっ…

なんなの…

この匂い

なんで…

なんでこんなに…♡

スンっ…

スンっ…

は…？

やっ

ちが…っ

クンクンなんて

してない！

いい匂いだなんて

本当に…！

思っないから！♡

ねえ！

もういいでしょ…？

もうイって…？

まだでないの？

告白しながら
してくれたら
すぐ出るって

はあ！？
きもち悪い

そんなの
絶対無理！

誰が
あんたなんかに…！

はやく行って！
はやくいきなさいよ！

このままじゃ
ずっとイかないって…

くっ…

耳…
貸して…

…っ

【マイク：左 距離：近】

(囁くように 有声音)
あたしも
君のこと

ずっと
好きでした♡

おち…
おちんちん…

しごけて
嬉しい…♡

あたしの…

あたしの
スカートで

気持ちよくなって…？

【マイク：左 距離：密着】
(囁くように 有声音)
たくさん
せーし

出してください…♡

(ここまで)

【マイク：左 距離：近】
(イク)

きゃ

すご…

なにこれ…

スカートの中で…
ビクビクって…

グ…ッ♡

これが

射精…？

本当に…
気持ち…
悪すぎます…

なんで私が…っ
こんなこと…

あの…

これ…

これ！

ちんぽの…
ゴム

とって…
下さい…

【マイク：中央 距離：中】

ん…

く…っ♡

ひどい
匂い…

でも…

この匂いって…

…っ

あの匂い…
本当に

精液が…

入ってたんですね…

じゃあ
それ…

(驚くように)

えっ

ちよっ…
まって！

なんでゴム
捨てようとしてるんですか！？

(ここまで)

(慌てるように)
それは…

私のでしょ！？

いやっ

その…！

信じてる…
わけじゃないけど

でも
万が一の可能性があるし！

そういう約束じゃないですか！

(ここまで)

は

え

じゃあ

口で

綺麗にしろって…

口で…？

(激しく拒絶)

む無理無理無理！！

無理です！

絶対に！

(ここまで)

それだけは

本当に許してください！

これに…

口つけるなんて

考えられない！

いいなりになる約束って

そんな…

でも

お願い…します

他のことなら…

なんでも

なんでもしますから…！

え…

他の方法で
俺が興奮すること考えろって
言われても…

そんなの…！
そんなの！
分かりません！

10秒以内に考えろなんて…

待って…

捨てないで！
待って下さい！

そんなの…

え…
待って

…ッ

(慌てて紅茶を差し出すように)

これっ…

これ！

これ使います！

これは…

その…

さっきまで

私が飲んでた

紙パックの

紅茶です…

……っ

使うのは

この

刺さってる…

ストロー…

です…

それで…！

その…っ

…♡

恥ずかしいので
耳
貸してくれますか…

【マイク：右 距離：近】

(囁くように 有声音)
この
ストロー使って…

ゴムの中の精液…

【マイク：右 距離：密着】

(囁くように 有声音)

味見…

させて下さい…♡

【マイク：中央 距離：中】

それで
いいでしょ…？

くっさ…

くっ…

一口ね…！
一口だから…！

ピースもしろって…

もう…
死んで下さい…

なんでもないです！

う…

じゃあ
イキます…

(吸う感じで)

う…
じゅる…
じゅるじゅるじゅる…

うー…
じゅる…
じゅるじゅるじゅる

ぐっ…♡

げっほげっほ…げっほげっほ…

くっさ…！！

喉に

ひっついて…

げっほげっほ…げっほげっほ…

無理

無理だよお…

げっほげっほ…

にっが…！

ぐちゅぐちゅ

ごくっ

はあーはあー…

はあーはあー…

…っ♡

これで…
いいでしょ…！

本当

最悪…！！

4：バレンタイン（小花衣っこ様）

【マイク：中央 距離：中】

（オドオドした感じで）
（こっそり待ってたけど、バッタリ会ったみたいな雰囲気）

あっ…

やほー…

久しぶりー…

あっ…

えとっ

その

いや
用がある
っていうか…

んああ…

ないわけじゃ
ないんだけどさっ

…

最近…

図書館
来ないから

どー…
したのかなー…
てっ…

おもっ
て…

その…

…

それに…っ

…っ
全然…
話せて
無いから…

ちょっと

話し…

たかった…
って
言うか…

(焦ったように早口で)

いや話したいって言うかその…

(気まずそうな無言)

…

……

………

あ…

そうだ…っ
あのさっ！

(流暢に、テンション高めで)
前に
オススメしてもらった
レトロゲー…！

面白かったよ！

もう楽しすぎて
一気にクリアしちゃった！

まさかさっ！

魔王が仲間になるって
思ってなくてさ！
めっちゃ熱かった！

あと！
あとさー！
もう音楽がさー——
本ッ当ーによくてっ！！！！

特に中世の…っ！

(ここまで)

…
てっ…

あ…

ごめん
勝手に…
テンション
上がっちゃって

…

…っ

あの

さっきクラスで
その

見ちゃって…
ほうじょう
…北条さんと…

何か…

すごい

モめて？そう
だったから

大丈夫…

かなって…

え？

あ
いや

全部みてたわけ
じゃないけど！

ちょっと
心配したっ
ていうか…

(小声で、落ち込んだように)

あっ…

うん
ごめん
関係…
ないよね

あはは…

(ここまで)

…

急いでる…？

(気にしないでみたいなノリで)

…

そ

そっかそっか！

ごめん

引き止めちゃって…

…っ

あの…！

ごめん

…っ

あう…

これ…

今日…

…ッ！

バレ…っ

っ

バレンタインだからあー…あ

あはは

…ッ！

みんなに！

(早口で)

そう！

みんなにね！

委員の子みんなに

チョコ渡してて

だから…

(ここまで)

(徐々に小声に)

よかったら…

どう

かなー…

みたい…

な…

(ここまで)

えっ…

え！？

デカイ！？

え！

そんなに

デカイかな！？

(独り言ぽく)

えうそ…っ

デカかった…！？

(ここまで)

(やばい、みたいな感じで)

え…？

あっ

うん

そうそう！

みんなにね！

でかかって

言われちゃった！

あはは…っ

(ここまで)

あ！

ああああ

でもっ

マズかったら
海に捨ててーって
していいから！

あははは

あ…
うん…

ごめんね！
なんども引き止めて

じゃあ

あの

ありがとっ

またね

5：チアガールちんかぎオナニー中出しご奉仕(浅木式様)

【マイク：中央 距離：近】
(トイレの個室で、遠慮がちに話す感じで)

あの…
わかってると
思うんだけど…

今

試合の…

応援中

なんですけど…

チアガール姿に
ムラムラしたって…

(引く感じで)

知らないし…
気持ち悪すぎ…

(ここまで)

だからって…っ
こんな

トイレの個室で

誰か
きちゃう…

え？

ああ…
確かに
彼の肩は…
あのあと
本当に良くなって

その…

感謝してます…

でも
もう…
本当に
こういうの
やめてください…

(泣きそうな感じで)

もう…
いやなんです…

彼を
騙してる
みたいで…

こんなこと
し続けるなんて

これ以上…っ
無理です

(ここまで)

あの精液の量だと…
1ヶ月が限界って

そんな…！

…っ
それでも…

もう…
無理です…

全部

彼に言います…

本心です！

こんな脅しに
ずっと付き合い
続けるなんて

私は…！

…え？

(疑うように)

分かったって…

…やけに
素直ですね…

(ここまで)

は…？

最後をお願い…？
聞いて欲しい？

(毅然と)
嫌です。

どうせまた
口で…とか

言うんですよね

そんなの
絶ッ対
嫌ですから。
(ここまで)

…違う？

…どっちにしろ
無理です。

ろくな
碌なお願いじゃないのは
目に見えてるんで…

(驚いたように)

えっ

…ッ
これ…！
カプセルの
錠剤？

(目を輝かせて)
この真っ白のって…
中身
精液ですか？！

本当っ？！

こんなに…

沢山…！
(ここまで)

(疑うように)
でも

本当に…
精液ですか…？

え

いや…

開けないで下さい…！

…っ

(少し興奮しながら)

この
匂い…！

嗅がせないで…！♡

や…っ♡

…ッ♡

分かりました！

分かりましたから！

(ここまで)

もう
嗅ぎたく…
ないんです…

この匂い…♡

でも

確かに…
精液
みたいですね…

最後のお願いと

交換
って事ですか…

…

一応…
お願いが
何なのか

聞いてあげますけど…

…

10分間…
オナニー…？

えっ…

オナニーって…
自分で

その…

するやつ…

ですか…？

…

私…

オナニーとか

した事…

ないんですけど…

(復唱する感じで)

ただ…

あそこを

指で擦ればいい…？

(ここまで)

はあ…

…それをすれば

これ

いただけるんですか？

(考える感じで)

…

絶対…っ

触ってきたり！

その…

無理矢理っ

…

…したり
しないですよ？

それ
約束してくれますか？

…わかりました

本当に…
これが
最後ですよ？

私が
あそこ
こするの
見たいなんて

本当…っ

ただの変態
じゃないですか…

いいです
それで
錠剤いただけるなら

彼の肩も
完全に
完治できそうですし…

わかりました。

じゃあ
今から

10分間…

10分間
ですからね…！

便座に
座って？

わかりました…

…っ♡
これで
いいですか…

M字で…？

はいはい…！
(恥ずかしがる声で)
こんな格好…
恥ずかしい…

この
へんたい…っ

それじゃあ

その

擦り…

ますね…？

(ここからは、感じながらの演技をお願いします)

(スン、は嗅ぐ音です。無声音をお願いします)

ん…♡

…ふう…ツ

こんな…

感じ…つつ

ですか…？

ん…っ♡

これは…

その

女の子だったら

擦ってたら

変な声ぐらい

でますよ…！

いいから…！

黙って

見てて下さい…！

(驚くように)

えっ

なんで
ズボン…

きゃ…！

なんで
出すんですか…！

それ…！

スン

やっ…♡

これ…
くっ…さ…

やだ！
嗅ぎたくない！
この匂い…っ♡

やだぁ…！♡

それ…
おちんぼ

みせないでっ

スン

く…っ

嗅ぎたく
ないん…
だってば…！

(絶望するみたいに)

この匂いを…

嗅ぎながら
10分…も…？

そ…
そんなの…
無理です！

なんでって…！

それは…♡
その…っ

スン

くさい…
からに…

決まってる
じゃないですか！

確かに

私には
触ってない…

ですけど…

でも…！

スン
スンスン

…っ♡

わかりました
これで…
10分間

我慢すれば
いいんですよね…？

くさい…
だけですから…！

こんなの…

スン

本当に…♡

(オナニー声 15秒 アドリブ)

…っ

く…っ

ちょっと！

鼻の近くで…っ

これ
動かさないで
下さい…♡

スン

匂い…！

強く…！

スンスン

なっちゃん
から…！

(オナニー声 15秒 アドリブ)

やだっ…

やだ！♡

も…

我慢…っ

できなく…
なるから…っ

スン

なんの…

我慢って…

スン

それは…！

その…♡

スンスン

そんなのっ…！

ん…あ…

…ン…ッ

ぐ…っ♡

…っ♡

なんでも…

ないです…！

(オナニー声 15秒 アドリブ)

何で…っ

何で…？

スン

私

何で…？

あ…っぐ…ッ♡

あ…！

あの…っ

スン

ん…ン…ッ

あど…

何ぶん…

ですか…？♡

(絶望したように)

まだ…

そんなに…？

(自問するように)

むり

むりむりむり…

(懇願するように)

や…

おね…

がい…

お願いします…♡

それ…っ♡

おち…

おちんぼ…♡

スン

もう…

しまって

下さい…♡

あたし…

もう…

限界で…

限界…っ

なんです…！

この

ままだと

スンスン

…ッ♡

絶対…っ

絶対に

スン

しちゃ

いけないこと…

しちゃう…

がら…

スン

あ

あああああ

あああっぐ♡

しちゃいけない

こと…？

なにっで…

そんな

そんなの…！

スン

わが…っ

…っ♡

わがってる

癖に…！！

スン

あ…っ

スンスンスン

(イク演技お願いします)

や…っ

なに…

これ…

イっ…

んん…!

んんん!!!

あ…!

いっちゃ…っ

あああああ…!

ハア…ハア…

ハア…ハア…

あたじ…

いっちゃ…

たあ…♡

ハア…ハア…

ハア…ハア…

スン…

…っ♡

あ…

スンスン

ああ

スンスンスン…

も
もう…

こんなの

ダメ…♡

スンスン
スンスンスン

も…

げん

かい…

スンスンスンっ♡

ごめ…っ

(匂いかぐ)

スンスンスンスンスンっ♡

ごめん…

なさい

タケル…

ぐん…っ

【マイク：中央 距離：近】

(ちんぽ舐める)

ん……ちゅ……んちゅっ、
ちゅる……れろ、れろ、れろ……。

ん……ちゅ……んちゅっ、ちゅる……れろ、れろ、れろ……。

(ちんぽ啜える)

ん……んちゅっ、ちゅるる……
んちゅっ、ちゅぱっ、ちゅぷぷ……ちゅるっ

ん……んちゅっ、ちゆるる……
んちゅっ、ちゅぱっ、ちゅぷぷ……ちゆるっ

んちゅっ、ずっ、ちゅううううううっ。ちゅっ、ずっ、ちゅううううううっ。
ちゅっ、ちゅうううううううっ

(喉奥で射精)

んん…!

んんんん!!!
んんんんんんんんんんんん

【マイク：左 距離：密着】

(精子飲む、耳元で、3回)

こく
こく
こく

ハア…ハア…ハア…ハア…

【マイク：中央 距離：近】

(キス アドリブ 15秒)

(ちんぽ挿れられようとしているのに気づいて)
(小声で、力ない感じで)

えっ…♡

やっ…
あ…♡

その…

え

ま

まって

だって

それは
まって…

な
生…っ…！

(挿入)

うううううううううううッ♡

あっ

ぐ…

あ…あ…

はい…ッ

はいっで…

※ここからは声が漏れないよう、手で抑えながら演技してください

※…っ、は喘ぎ声を挿れてください。

(ピストン喘ぎ 激しめ

アドリブ 15秒)

ゆるじ…で…！！

…っ♡

おね…っ

…っ

がい…

お願い…！！

(ピストン喘ぎ 激しめ

アドリブ 15秒)

これ…！！

ぎもじさ

よすぎて…

ぐっ…

(行為 喘ぎアドリブ 15秒)

やだぁ…！！

…っ♡

これ

やだぁ…！！

もう
もどれなく…

なっっじゃ…っ！！

あ
やぁ…！！！！

(行為 アドリブ 15秒)

はい…！！

はい”……ッ！！
イッて…

イッて下さい…！！

私の…ッ

中に…

中に！！

出して下さい！！

イ

いっぐ…

んん…！

んんんん！！！！

あ…！

あああああああ…！

(射精)

はあーはあーはあーはあー…

中…

でて…

(ちんぽ抜く)

ん…♡

ああ…♡

ハア…ハア…ハア…ハア…

ハア…ハア…ハア…ハア…

【マイク：中央 距離：中】

(お掃除フェラ)

ん……ちゅ……んちゅっ、
ちゅる……れろ、れろ、れろ……。

(ばきゅーむ)

んちゅっ、ずっ、ちゅううっ
ちゅっ、ずっ、ちゅうっ
ちゅっ、ちゅうううううううっ

【マイク：右 距離：密着】

(耳元でごっくん3回)

ごく
ごくごく

【マイク：中央 距離：近】

ハア…ハア…ハア…ハア…

(キス アドリブ 10秒)

【マイク：中央 距離：近】

(放心状態って感じで)

…え？

あ…

はい

そうですね…

そろそろ…
戻らないと…
はい…

…

あ…

あの…

…ツ

また…

…っ♡

【マイク：右 距離：密着】

(囁くように 有声音)

また…

溜まったら…

連絡して下さい…♡

6：逆転オナサポどM調教プレイ(噂野ほたる様)

冷たく言って欲しいパートは、青い色で書きます。

それ以外は、いつもの声色でお願いします！

【マイク：中央 距離：中】

(軽いテンションで)

やっほー

墮とせたって？北条

よかったじゃん♪

さっすが

私のご主人様♡

ねー

ご主人様？

わたしー

がんばったしー

お礼ほしいなー…

って

うん♡

ちょっとさー
やってみたいプレイがあるんだけど…

だってー
やっぱ代表には？

色んな方法で、
気持ちよくなって貰いたいし…

精液♪
もっと出してもらいたいなって♪

だからさー、今日は…

変わったやつ。
してみない？

そう。
例えばー…

私が、
ご主人様になるプレイ…
とか？♡

【マイク：左 距離：近】
(囁くように有声音)
実は…

新しく就任した
うちの代表は

【マイク：左 距離：密着】

(小声で囁くように 有声音)

裏では…

私のペット、でした♡

(ここまで)

【マイク：中央 距離：中】

みたいな設定で♪

だってー…

いつも攻めてばっかじゃ

つままないでしょ？♡

ねっ

楽しそうでしょ？♡

(いいよって返事された感じで)

本当！？

あは♡

ノリいいじゃん♡

好きー♡

じゃあ決まりね！

ほらっ

そこ座って？

そ。

それでー

これして？

アイマスク♡

あと
これも…

こっちだけ
イヤホンつけるね？

(右にイヤホンつける感じの動作)
ん…
しょ…

よしっ

(スマホいじる感じで)
色々さー…
準備…
してきたんだー♡

(再生ボタンを押す感じで)
ほっ

どう？
この音、聞こえる？

(4種類、オナサポ用の音声を収録します！)

(声は甘めに煽る感じ、無声音、でお願いします！)

(見本サンプル【音声：煽りスピード】を添付しております。
ご拝聴いただけますと助かります！

大体な感じで大丈夫です！(˘ω˘)b
お手数おかけします！)

(ゆっくり)
しーーーこ

しーーーこ
しーーーこ
しーーーこ

(ややゆっくり)

しーこ
しーこ
しーこ
しーこ

(ふつう)

しこっしこっ
しこっしこっ
しこっしこっ
しこっしこっ

(はやい)

しこしこしこしこしこしこしこしこしこ
しこしこしこしこしこしこしこしこしこ

SE：ゆっくり

ふふ♡
ねーえー？
ご主人様？♡

これさあ…

【マイク：左 距離：近】
(囁くように 有声音)

何に使うと思う？

(ここまで)

(気づいたように)

あっ

そか。

いまはー…

私が、ご主人様か♡

(ここまで)

じゃあ

今だけ

呼び方かえるね？♡

(甘い感じで)

ねえねえ…

あたしさー♡

知ってるよ？♡

本当はあー…

(ここまで)

【マイク：左 距離：密着】

(別人みたいに冷たく、囁くように)

お前が。

どMだってこと。

(ここまで)

【マイク：中央 距離：中】

(テンション戻って)

ずっと

考えてたんだよねー…

どうすれば、

もっと沢山…

精液出せるのか♡

それはさー…

代表代表って

ただ、ちやほやするだけじゃなくてさ。

やっぱ

性癖に合わせた…

射精の仕方♡

してあげなきゃだなんて

だからね。

今日は。

どMの代表君を

【マイク：左 距離：近】

(優しく。囁くように 有声音)

いーぱい

いじめてあげる♡

(ここまで)

とりあえず…

私が”いい”って言うまで

絶対。

射精しちゃダメ。

私の命令に

絶対に従わなきゃー…

(優しく)

メっ♡

だよ？

(ここまで)

それがー…

(囁くように 有声音)

どんな命令でもね？

わかった？

わかったら返事は？

ちゃんと

声に出して行って。

「はい。」は？

(ここまで)

よし♡

じゃあ

音が流れたらスタートね？

あ

ちなみに…

もしも途中で

射精しちゃったらー…

もう二度とー…

あっ

ふふ♡

(囁くように 有声音)

これは
教えてあげない♡

(ここまで)

じゃ…
スタート♡

SE：ゆっくり

あーあ…
始まっちゃった…♡

これでもう

逃げらんないねー

あっ

握る強さは
自由に変えて
いいからね♡

でもー

絶対に

シコるスピードは
変えないこと♡

あたしも
同じ音。
聞ってるからさ

ズルしたら…

わかるからね？

ねえ

これ
つらい？

早くしたくても
変えられないし

遅くしたくても
出来ないもんね

あは♡

ねー

なんか
口元…
ヒクヒクいってるけど

大丈夫そ？
気持ちいいの？♡

それで

こんなに

【マイク：左 距離：密着】
(小声で囁くように)
乳首…♡
ヒクヒク
させてるんだー…？

(ここまで)

【マイク：左 距離：近】

(可愛く煽るように)

なにー？

乳首…

どうして欲しいの？♡

ハッキリいって？♡

(ここまで)

(嘲笑するように)

ねえー…

なにそのだらしない顔w

きもちわるw

これがさー…

あんたの正体だよねー…

代表って言われて

会員にちやほやされてるけどさ

本当は

【マイク：左 距離：密着】

(小声で囁くように 有声音)

ののしられて。

興奮して。

おちんぼ

ボッキする

ただの…

マゾ男。でしょ？

(ここまで)

【マイク：左 距離：近】

だからー

いつも以上に

勃起しちゃうんでしょ？

コレ♡

この…

【マイク：左 距離：密着】

(小声で囁くように 有声音)

そ、

ち、

ん♡

(ここまで)

【マイク：左 距離：近】

それで…

こーんなにー…

我慢汁♡

とろとろとろとろ

流してるんでしょ？

(嘲笑するように)

流石に

雑魚すぎない？♡

【マイク：左 距離：密着】

(小声で囁く 煽るように)

雑魚チンポ♡

マゾチンポ♡

子供ちんぽ♡

包茎ちんぽ♡

【マイク：左 距離：近】
(我に帰ったような感じで)

あ…

ごめん…っ

言いすぎちゃった？
傷ついたよね…？

ごめんねー…

これさっ…
やっぱやめよ？

今…
音

止めるね？

(シコシコスピードアップ)

【マイク：左 距離：近】
SE：普通
(鼻で笑うように)
ふっw

ば—————か

なにその期待したような顔w
やめるわけないでしょ？

バカなマゾ犬くん♡

罰として
スピードアップね♡

(突き放すように)
ほら。
しごくスピードかえろよ。
音に合わせてしごけて。

この祖ちん♡
少しでも大きくしなよ♡

(しみじみと語るように)
てか
こんな子供みたいなちんぽできー
今までよく生きてこれたよねー…

みんなはさー…
気い使って
あんたの大きい大きいって言ってるけど

体液がなかったら…

あんたとのセックスなんて
絶対無理。

だからさ。
せめてもっと

(一定のスピードで)

シコシコ
シコシコ
シコシコ
シコシコ
(ここまで)

してさ？

【マイク：左 距離：密着】
(小声で囁くように 有声音)
少しでも硬くしろよ。
マゾ犬。
(ここまで)

【マイク：中央 距離：中】

じゃーあ

ここでー…

はい♡
ストープ♡

どう？
普段さー
女に抜かせてばかりだから

新しいでしょ？
この刺激♡

あれ
もしかして

もうちょっと
イキたくなっちゃってる？

(可愛い感じで煽るように)

ねー

新代表ー？♡

まだ

始まったばかりだよー？♡

(左側にイヤホン付け替える感じで)

ほら

今度は…

こっち側にイヤホンつけて…と

【マイク：右 距離：密着】

(小声で囁く。怖いぐらい冷たく突き放して下さい。人が変わったように)

おい。

イクなよ？ゴミ。

まだまだ

調教しなきゃいけないこと

沢山あるんだから。

(ここまで)

【マイク：右 距離：近】

(普通に戻った感じで)

あっ

そだ♪

ねえ…

あたしねー？

ずっと言いたいことあったんだけどさー

お前ねー…

【マイク：右 距離：密着】

(囁くように有声音)

キス。

下手すぎ♡

(ここまで)

【マイク：右 距離：近】

だから

練習しよっか？

そ。

キスの練習♡

でもさ

お前みたいなマゾと

キスするなんて絶対嫌だからさ。

違うところで練習させてあげる

それはね…

【マイク：中央 距離：中】

(パンツ脱ぐ感じで)

うんしょっと…

(まんこを顔の上に乗せる感じで)

よ…

っと。

ほら

これ
わかる？

そっ♡
あたしの…

(区切る感じで)

あ、
そ、
こ♡

(ここまで)

(淡々と。冷たく煽るように)
ほら

何してんの？
舌出せって。

あたしのあそこ

口だと思って
キスの練習して？

おまんこ舐めながら

自分の
ちんぽ。
しごきなよ
(ここまで)

SE：ややゆっくり

ね？
聞こえる？

しこしこのスピードに合わせて…
舌、動かしてね？♡

はい
スタート♡

(冷たく。頭叩く感じで)
おい。
スタートしろって

ちゃーんと

下から上に。
ベロ全体使って舐めろ。

(一瞬振り返ってちんぽ見る感じで)
(可愛く煽る感じで)

あ…
うわー…♡

ねえ

なんで
いつもより
バッキバキなの？
おちんぽ♡

えらいえらい代表様が
こーんな屈辱的なことされて

おちんぽ
バキバキに
しちゃうの？♡

ねー
やっぱりどMじゃーん
お前ー…w

こーんなマゾちんぽぶらさげてさ
いっつも偉そうにしてるんだー♡

体液の力にあぐらかいて
偉そうにふんぞりかえってるけどさ

もしかしてー…
こういう扱いされた方がー
嬉しいの？♡

えー
なんか
ショックー

ふーん♡
じゃあ…
きーめた♡

今日からあんたさ
私のバター犬として

毎日、
毎日。

まんこ舐め
させてあげるね？♡

(犬の頭をがしがし撫でる感じで)
よかったねー♡
(ここまで)
じゃあ…
そろそろ

本格的なキスの練習
しよっか…？♡

(スピードアップ)

ほら
この音に合わせて

舌
まんこに出し入れしろ

マゾちんぽ
しっかりしごけ。

あは♡
ちんぽ…
ぐっちゃぐちゃ…♡

はずかしー

我慢汁
トロトロだねー

もうイキたいんだ？
イかせてほしいの？

(顔面から降りる感じで)

んしょ…

【マイク：右 距離：近】
(優しく語りかけるように)
ねえ
代表さ。

私ね…思うんだ。

人の上に立つ人って
やっぱ
下の人の気持ち。
分かんないといけないと思うの。

だからね？

代表が。
私達に。
させてること。

自分自身も
できないといけないって。
思うんだ。

…ねえ

私が。
何言いたいか。
わかる？

(音ストップ)

【マイク：右 距離：密着】
(冷たく囁くように 有声音)
お前さ。
私のおしっこ飲め。

一滴残らず
全部。

それで
おしっこ
全部飲んだら

射精させてあげるよ
ご褒美に。

分かった？

分かったら
返事。

【マイク：中央 距離：中】

(また顔にまたがる感じで)

んしょっと…

はい♡
代表？

お口
あーんは？♡

そーそー♡
おしっこ出る穴に
ちゃんと。
お口。
つけてね？♡

じゃーあ。
シコシコ、再開♡
っと

SE：ふつう

(感じる演技 アドリブ15秒)
(15秒後、感じながら演じて下さい↓)

ほら。
ちゃんと
シコシコしろ

じゃーあ♡

おしっこ。
あと

3秒で出すよ？
覚悟いい？

3秒でー
気持ち。
整えてね？

いくよー…
(感じながら演じる 終了)

(めっちゃ早くカウントして下さい)
3 2 1 0♡
(SE：オシッコ)

(気持ちよさそうに)

はあー…♡

あー…
きもちいー…

んんっ

ふうー……♡

やっぱ…

便器におしっこするのって
気持ちいーねー…♡

ねっ
“”便器””もそう思うでしょ？

ほらー

全部のんでー
一滴もこぼすなよー

(可愛く煽りながら応援する感じで)
がんばれがんばれー♡
(ここまで)

ぜーぶん飲み終わったら
射精させてあげるからねー…

私の体液に
価値があると思ってー

ぜーんぶ
ごくごくしてねー…♡

おー

のんでるのんでるw
さっすがー

顔面便器の
新代表♡

ん…っ♡

ふうー…♡

よしよし♡

ちゃーんと
飲めたねー♡

じゃあ

頑張ったマゾには
お約束の

ご褒美だね♡

(顔面から降りる感じで)

んしょ…
と

【マイク：右 距離：近】

(囁くように 有声音)

じゃあ
お待ちかねの

射精タイム
いくよ？
スピードアップ♡
(ここまで)

ほら
しごけしごけ♡
よわよわちんぽ

イケ。
イケ！

【マイク：右 距離：密着】

(小声で囁くように 有声音)

マケ犬ザーメンー…

射精しろ♡

3

2

1

ゼロ♡

(射精)

(優しく小声で囁くように 無声音)

(一定のペースで奥で響くような音をお願いします)

ぴゅーっ、ぴゅーっ、

ぴゅーっ、ぴゅーっ、

ぴゅーっ、ぴゅーっ……。

(ここまで)

(可愛いく煽るように)

うわ…

よっわい射精…♡

こんな射精じゃ

女の子の

子宮まで

届かないねー…♡
(ここまで)

ぜんぶでたー？

【マイク：右 距離：密着】
(小声で囁くように)
一生負け犬確定の

よわよわお射精、
ごくろーさま♡

(ここまで)

【マイク：中央 距離：中】

(素に戻った感じで)
(何となく雑っぽく扱う感じにしてください)

ふうー…

あっ、
おつかれー

どうだったー？
気持ちよかった？

(スマホを見ながら適当に答える感じで)

…

ふーん…

(汚いものをみるように)

…

…？

てか…

うわっ

あんたの制服！

私のおしっこだらけになってんじゃない？

(人ごとみたいにぞんざいな感じで)

だから全部のめって言ったのにー

さっさと拭きなー？

匂いついちゃうよー？

(ここまで)

(思い出したように)

…

あっ

てか

やば。

(独り言のように)

もうこんな時間か…

(ここまで)

ごめーん

わたしこの後さー

予定あるんだー

彼氏と♡

先帰るね

(独り言ぽく)

やばいやばい…

(ここまで)

あっ

ちゃんとー

この床。

掃除しときなね？

【マイク：左 距離：密着】

(囁くように 有声音)

じゃあね

マゾ犬君♡

(ここまで)

7：Wご奉仕(浅木式様、噂野ほたる様)

※浅木式さん部分を赤、噂野ほたるさん部分を青で表示します。

【マイク：左 距離：中】

やっほー

ご主人様♡

団体の新会員を連れてきたよー

ほら。
何してんの？

ちゃんと代表に挨拶しなさいよ

【マイク：右 距離：中】

あ…
あの…

今日から
会員入りした…

北条あかねです…
よろしくお願いします…

【マイク：左 距離：中】

あかりちゃんねー
今日から正式に会員入りするってさ

(あかりに語りかけるように)
あかりちゃん。
早速なんだけど

会員にはね、
それぞれランクがあるの

あんたは今
一番下のF会員ね

Fはね。
代表に粗相がないよう…
団体のルールやマナーを秘書が教育するようになってんの

だからあたしが
しっかりあんたのこと。
教育してあげる。

わかった？

【マイク：右 距離：中】

…。
はい…
わかりました…
よろしく
お願いします…

【マイク：左 距離：中】

あっ
ちなみにね？
精液はもう貰えないと思ってね

【マイク：右 距離：中】

え…

【マイク：左 距離：中】

今まではさー
代表のお情けで恵んでもらってたかもしんないけど

本来はね。
貰えるものじゃないの
精液って。

ましてやFの末端会員が。

あんた達、
Fの役割はね

身体とか。
言葉とか。
仕草とか。
行動とか。

自分の全部をつかって
代表を興奮させる事。

どうすれば
代表に興奮してもらえるか…

沢山の精液を
出してもらえるか。

それだけを考えて行動するの。
わかった？

【マイク：右 距離：中】

…っ
はい…

分かりました

【マイク：左 距離：中】

ん…

それじゃ、
早速やってみ？

興奮させてみなよ、代表。
あんたなりのやり方でいいから。

【マイク：右 距離：中】

え…

えっと…

それ
じゃあ
まずは

…っ
その…
手で…

します…

【マイク：左 距離：中】

ん…

…
……

(指導する感じで)

あー
まってまって。

今さ。
直接触ろうとしたよね？

【マイク：右 距離：中】

えっ
あ…

はい

【マイク：左 距離：中】
(いい女の先輩、て感じで)
あのさー
直接触ったら冷たいと思わない？

(眉間に皺よせる感じで)
てか…
あんたのその爪…

ちょっと長くない…？
(ここまで)

代表のあそこに
傷がついたらどうすんの？

それにさ。

ただ手でするなんて
何の面白味もないじゃん

行動を考えろって、
言ったばかりだよな？

どうすれば
代表に興奮してもらえるような
手コキができるか

もっと考えたら？

【マイク：右 距離：中】
…
…すいません

じゃあ
その…

…っ♡

私の…

髪で
ご奉仕するのは
如何でしょうか…？

昨日…
ちょうど…
トリートメント
してもらったばかりなので…

代表が
よければ

私の髪で包んで

お
おちんぼ…

ご奉仕
させて下さい…♡

【マイク：左 距離：中】

だって♡
どう
代表？

【マイク：右 距離：中】
(いいよと言われて嬉しそうに)

…はい！♡
ありがとうございます

それでは

髪で

おちんぼ
シコシコさ
せていただきます…♡

【マイク：中央 距離：中】

【アドリブ 手コキする時の 喘ぎ 30秒】
※感じる声、吐息、スンスンと嗅ぐ音などを下さい。

代表…
気持ちいいですか？

あたしの髪で
気持ちよくなって下さい…

ご奉仕できて嬉しいです

もっと気持ち良くなってください…

【マイク：左 距離：近】

あーあ…
みて
ご主人様…♡

北条さ
すごい綺麗な髪で

あんたのちんぽ
シコシコしてるよ…♡

作戦成功して、
よかったね♡

あたしが最初に言った通り…

あいつの全部
シコティッシュ代わりに
できそうじゃん♡

あは♡
おめでと♡

ねえ
これからもさ…

あいつがあんたの理想のおナホになるように
私がしっかり教育するからさ

だから
私のこと…
準秘書から、正秘書にしてくんない？♡

そしたらさ

【マイク：左 距離：密着】

(小声で囁くように 有声音)

もっともっと

エッチなことしてあげる♡

(耳舐めアドリブ 10秒)

(耳舐めアドリブ 終了して)

【マイク：左 距離：近】

今ままではさ…

制服でのご奉仕ばかりだけど

(囁くように 有声音)

もっと

いろんなコス

着てあげるよ…？

あたしのバ先の

制服とか…

あと

好きだったら

ブルマとか…スク水とか？

OL姿とかも好きだったら

そのシチュでするし

あっ

もちろん

北条も一緒に…その格好させるからさ♡

【マイク：左 距離：密着】

(小声で囁くように 有声音)

ダブルフェラで

たっくさんご奉仕してあげる

こうやって…

(ここまで)

(耳舐め 10秒)

(ここまで 耳舐め終了)

【マイク：左 距離：近】

あ

もしかしてー…

レズセ見たいとか思ってるでしょ？

へんたーい♡

でも…

もし見たいなら

いいよ♡

ご主人様に

だしてもらった精液♡

【マイク：左 距離：密着】

(小声で囁くように 有声音)

北条と…

口移しで…

交換したり…とか…♡

(ここまで)

【マイク：左 距離：近】

あとは…

優越感

感じたかったら

北条が彼氏の前で…

生ちんぽ挿れて…
そのまま

【マイク：左 距離：密着】

(小声で囁くように)
(区切って)
な・か・だ・し…♡

た・ね・づ・け…♡
(ここまで)
してあげてもいいかもね♡

【マイク：左 距離：近】

彼氏もさ

あなたの精液でつくった飴
舐めたみたいだから…

北条に中出しした精液

彼氏に舐めさせたりするのも
興奮するかも…？

あはは♡

あー…
でも？

ご主人様は前みたいに
どMプレイの方が
やっぱりお気に入りなのかな？

えー？

あんなにちんぽ

ギンギンだった癖に？♡

(嘲笑するように)

ちなみにさ

嘘とかじゃなくて…w

【マイク：左 距離：密着】

(小声で囁くように)

あの時が

今までいっちばん…

おっきかったけど？

お前のちんぽ♡

(ここまで)

【マイク：左 距離：近】

あははw

そんなことない？

まあいいやw

して

欲しかったら

そっちも

いつでもしてあげるからさ♡

(耳舐めアドリブ 10秒)

(耳舐めアドリブ 終了)

(気づいたように)

あれ？

ねー

もしかして…

北条の髪コキでイキそうになってる？

だめだよー

ここであいつに精液あげちゃったら

調子にのっちゃうから♡

出す時は

あたしのアソコで。

出してもらうからね♡

交換するね♡

(北条に言うように)

ほーじょー

こーかん。

今度はおんたが

ご主人様の耳元で

言葉で

ご奉仕して

【マイク：中央 距離：中】

(騎乗位でしてるように)

んしょ…っと…

それじゃあ

おちんぼ

いただきまーす

【挿入アドリブ 1分30秒】

※ゆっくりの騎乗位、中ぐらいの騎乗位、ラストスパートの騎乗位と3パターン約30秒ずつアドリブで入れてください

(最後に使うセリフです)

イック…！！
んんんんんんんん！♡

【マイク：中央 距離：中】
はい
わかりました…

【マイク：中央 距離：近】

代表

お隣
失礼致します…

あの

耳舐め
失礼します…

(キス
アドリブ 10秒)

【マイク：右 距離：近】

代表…♡

実は
代表に

処女を捧げた日から

私

ずっと

あそこが

うずいていて…

自分が

どMなんだって

知りました…

無理矢理

おちんぼを

ねじ込まると

興奮してしまう

変態なんだって♡

F会員は

精液を…

頂けないとのこと

でしたが…

私…っ

頑張っ

て代表に尽くして

ランクを

上げられるよう

努めますので

なので…

その時は
また

【マイク：右 距離：密着】

(囁くように 有声音)

直接

おまんこに

精液を

注いで

頂けますか？

(ここまで)

(耳舐めアドリブ 10秒)

【マイク：右 距離：近】

今後は

お薬は…

いりません

彼氏が

また

錠剤を

欲しがるような時があれば

その時は…

…っ♡

ご主人様に
出していただいた

精液を

【マイク：右 距離：密着】

(囁くように 有声音)

彼氏に

直接

舐めさせます…♡

(ここまで)

【マイク：右 距離：近】

(耳舐めアドリブ 10秒)

なので

お願いします。

たくさん

私の中に

出して下さい

精液を

注いで下さい。

赤ちゃんの素
彼氏もちおまんこに

たっぷり

【マイク：右 距離：密着】

ご利益ザーメン

マーキングしてください♡

(ここまで)

【マイク：右 距離：近】

え…っ

イクんですか…？

イってください

カッコイイ

中出しお射精

見せて下さい…♡

イッて…

イッて…

イッて…！！

【マイク：左 距離：近】

(イッた状態で)

ハア…ツハア…ハア…ハア…

中出し…っ

きもちよかった…

いっぱい…

出してくれて…

ありがとう…

ご主人様…♡

おちんぼ

綺麗にするね…

【マイク：中央 距離：中】

ん……んちゅっ、ちゆるる……んちゅっ、ちゅぱっ、ちゅぷぷ……ちゆるっ
んちゅっ、ずっ、ちゅううううううっ。ちゅっ、ずっ、ちゅううううううっ。
ちゅっ、ちゅううううううううっ

【マイク：左 距離：密着】

(耳元ごっくん3回)

ごく

ごく

ごく

(優しく、耳奥で小声で囁くように 有声音)

ごちそーさまでした

ご主人様♡

【マイク：右 距離：近】

あの…

代表…

準秘書様…

その

もし

よろしければ

代表と

準秘書様が愛し合ったおちんぼ…

舐めさせて

いただけないでしょうか…

【マイク：左 距離：近】

だって♡

どうする？

(いいよと言ってるのを聴いて)

…

ふふ♡

優しいねー、あんた。

(北条に話すように)

ちゃーんと

綺麗にするのよ？

あっ
もしかしたら
溝の部分とかに
まだついてるかもよ？
精液♡

【マイク：右 距離：近】

はい…！♡

ありがとうございます！

喜んでお掃除致します…♡

【マイク：中央 距離：中】

ん……ちゅ……んちゅっ、ちゅる……れろ、れろ、れろ……。
ん……んちゅっ、ちゅるる……んちゅっ、ちゅぱっ、ちゅぷぷ……ちゅるっん……
んちゅっ、ちゅるる……んちゅっ、ちゅぱっ、ちゅぷぷ……ちゅるっ

ん……ちゅ……んちゅっ、ちゅる……れろ、れろ、れろ……。

【マイク：左 距離：近】

すご…w
めっちゃ
むしゃぶりついてるよ…♡

新しい性奴隷できて

よかったね♡

ご主人様♡

【マイク：右 距離：近】
(口に精液が入ってる感じで)

代表お…

精液い…

まひや…

こんはひ

残ってまひはあ…♡

こちら

ごっくんしても

よろひいでふか…？

はい

ありがひよう

ごひやいます♡

いひやひやきます…♡

【マイク：右 距離：密着】

(耳元ごっくん2回)

ん…

ごく…

ごく

あは…♡

とっても
濃厚で…

美味しかったです♡

ごちそうさまでした
代表♡

8：消失(噂野ほたる様)

【マイク：中央 距離：中】

(熱が40度ちかくあるような感じで)
(咳き込む、具合の悪い感じをお願いします)

ゴホッゴホ…

ああ…
入って…

ごめんね
こんな格好で…

(息を吐いて呼吸を整えるように)

ふう————…

(ここまで)

……それで…

なんか…

分かった…？

ゴホッ

ゴホ…

力が…

消えた原因…

…

(力無く微笑する感じで)

……

………

消えるだけなら

まだ…っ

マシだったんだけど…w

(ここまで)

……

………知ってる…？

最近

体調を崩す会員が

続出してると話

…まあ…

その中でも…
特にひどいのが……

私…
なんだけどね…
あはは…っ

…っ
ゴホッ！！
ゴホ…！！！！

ねえ…

何か…
思い当たることの
ないの…？

(必死に迫る感じで)
……お願い……

お願い…！！

…原因…
…ハッキリ…ッ…させて…

ゴホッ
ゴホ…！！

(悲壮感をただよわせて)
このままだと
私ら…
やばいよ…

何とか

…取り戻して…

力…

(やり場のない怒りが込み上げてくる感じで)

…っ

あんたには

その責任があるの…っ！

代表…

でしょ…ツ？

今まで…

それで…

散々…

いい思い

してきたでしょ…ツ！

(少し涙目な感じで)

ねえ…

お願い

助けて…

このままじゃ

…毒…

ばら撒いているのと

一緒だよ…っ

ねえ

本当に

心当たりはないの…？

(咳がどンドンひどくなっていく感じで)

ゴホッゴホ…！

例えば…

ゴホッゴホ…！

身体に…
いれなかった…？

ほが…の…っ

…ッ

とくい
特異…
だいじ…づ…の

…ッ

けっ…づ…ッ
ゴホッゴホ…！
ゴホッゴホ…！
ゴホッゴホ…！

ハア…ハア…ハア…ハア…

ねえ

ハア…ハア…ハア…ハア…
何と…が…
いってよ…

……っ

(天を仰ぐように)

あー…

(思いっきりでかいため息をつくように)

はあ—————…

(独り言ぼく、力無く)

だめか——…

やっぱ……w

(小声で)

……頼りなさすぎ……w

…っ

(むせび泣きながら、いつも頼り甲斐があった元代表を思い出しながら)

…っ

…っ！！

あの人が…

生き…

でたら…

ごんな…ごと…

…っ

…っっ！

(怒りを込めながら、泣きながら)

…ッ…！！

あん…だ…っ

あんだなんで…ッッ！！

…っ

(泣き叫びながらキレる)

体液の力が無かったら！！！！！！
何の価値もない癖にッッ！！！！！！！！

(ここまで)

(過呼吸のように)

はあー…ひゅー…

はあー…ひゅー…

はあー…ひゅー…

はあー…ひゅー…

はあー…ひゅー…

(罪悪感を感じつつ泣く、震えながら)

…っ

ごめ…ん…

(手で顔を覆いながら、小声で、声を絞るように)

……っ……
ごめんなさい……

…一人に…

……させて下さい……

9：告白とキス(小花衣こっこ様)

【マイク：中央 距離：中】

うわ…

びっくりしたー…

何してるの…？
こんなところで…

ね…

顔…
真っ青だけど…

…

あ…

ね…

とりあえずさ

うち近くだから
寄って行って？

風邪
ひいちゃうから…！
ね…？

…

(部屋へ移動)

ちょっと…
落ち着いた？

…

ん…

…話が
凄すぎて…

いきなり
全部は
理解できない…
けど…

でも…

それで最近

小此木さんと
仲良い感じだったんだ…

…

その…

さ…

…付き合ってるの？

小此木さんと…

あ…

そか…

ほ

北条さんとは…？

そう…

なんだ…

…っ

でもさっ

(ちょっと早口気味に)

全部

君のせいって

ことは

ないんじゃないかな？

それに

団体…？の代表？

なんて

すごい

大変そうだし

初めてのことでっ

わかんないことだらけなのっ

当たり前だし！

今回の事もっ

きとっ！

大人の

人が

原因とか

突き止めて

くれるんじゃない…？

小此木さんの体調もさ

きっと

よくなっていくよ…！

だから…っ

(ここまで)

毒をばら撒いてたって
まだ
決まった訳じゃ…

自分に
価値なんてないなんて…

(少しずつ力強く)

そんな…

そんなことないよ…!

だって…!

私は
そんなの
なくても

君のこと好…

…

き…

…

……

………

て…

いう…

か…

…

……

あ

あの…

今の

好きって

いうのは…

そういう意味の

好きじゃ…

な…

…

……

………

く…

も

ない
というか…

…

あ…
やあ…あ

…

…そういう…
意味の…

好き…
なん…
です…

け…
ど…

…

……

…はい……

…

……

……

…っ

あはは

ごめん…
落ち込んでるのに…

…

小此木さんとか

北条さんと…

比べると…

私なんて
ちんちくりん
だしね…っ

頼りにも…
なんないし…

…

嬉しくも…

何とも…

ないと
思うんだけど…

…

でも…

あたし

さ…

あたしね…
知ってるよ？

君が

本当は…
すごく
優しい
男の子
だってこと

…
……

…私ね。

男の子が…

怖いんだ。

それでさ
学校…

いけなくなって

それで
保健室…登校
してて

周りが

どんどん
私のこと

腫れ物みたいに
接するように
なって

…っ
何で自分は
こうなんだろうって

何で
上手く
出来ないだろうって

頭ん中
ずっと…
ぐるぐる
しててさ…

そういうの…

ぜんぶぜんぶ
嫌で…

でも
その時さ

君が
保健室
きて

先生も
いなくて

特に
会話もなくて…

2人とも

ベットで
寝てるだけ…
だったけど…

外で
猫が
すごい
鳴いててさっ

そしたら

君さ

ネコ見に行こって

私に…
言ってくれて…

みんなが
授業
受けてるのに

ふたりで…
ネコ…
触りにいってさ…

…

なんか…
上手く
言えないけど

あれ…

すごく
嬉しかった。

私に…
普通に…

声
かけてくれる人

いるんだ…
って…

君と
一緒にいると

…私

すごく

落ち着くんだ

それで…

えーと…

その

…っ

何が

言いたいかって

いうと…

体液の…力？

なんか

なくてもさ

私にとっ…て…

…っ

君は

す…

(泣くのを堪える感じで)

…

……っ

すご…

く

……っ

まっ…

…

……っ

……ごめ…

……ッ

私はね…っ

…っ

私にとって

きみは…

とっても

…っ

大切な…

人なの…っ

…っ

……だから…っ

価値が
ないなんて

思って…
欲し…

ぐ

なくて…

…っ

だから…

もし…

もし…っ

みんな

離れていっちゃう

ような

こと

あっても…

…っ

わだ

しは…

側に…

居させて

くれないかな…？

私は

私

は…っ

絶対…っ

君から

離れないから…

私が…っ

きみのこと

全部

うけとめるから

カッコ悪いところも

臆病なところも

情けないところも

全部

ぜんぶ…

私に…

ちょうだい…？

(落ち着くように、一息つく感じで息を吐く)

はあ———…

…ね。

毒だって

言ったよね…

君の
体液…

私

さ

試してみても

いいかな…？

【マイク：中央 距離：近】

キス ゆっくりから激し目に(アドリブ15秒)

(優しく)

ね…？

なんとも…

ないよ…？

(ここまで)

毒なんかじゃない…

毒なんかじゃないよ

ていうか…

毒だったら
何…？

君は…

ぜったい

大丈夫…

きみは…
絶対…

大丈夫だから

キス アドリブ(20秒)

10：僕の体液に価値があるらしい(小花衣こっこ様)

【マイク：中央 距離：中】

(手コキ中。ちょっと引き気味に)

ねえ
あのさ

ほんっとーに

好きだよね。

これ。

履いてた下着で
シコらせるの

そんなに
気持ちいいの？

これ
何がいいの？
汚くない？

てか
これ
お気に入りの
やつなんだけど…

せーしで汚さないでよ？

今日このあと

大学の友達と
遊びに行くし

これ
履いていきたいんだから

それ聴いたら
もっと汚したくなった…？

絶対だめ！

…

ねえ。
何
その顔。

もしかしてだけどさ
今

昔は会員に
たくさん
ヤラせたなーって
思い出してるよね？

顔にでてるけど。

(独り言ぽく)
はあ…
病んできた…

(ここまで)

私はさ。

大好きな
大好きな
婚約者に

履いてたパンツで
ご奉仕してるって
いうのに

その人はさ

昔の女
思い出して

ニヤニヤしてるんだよ？

病むに
決まってるよね？

ていうか…

それってさ
と———ても

最低な…
ことだと…

(相手の口にパンツをネジこむ感じで)

思いませんか—————？

(ここまで)

(すねたように)

ふんっ
ばーか

そのまま啜えてろ！
僕のパンツ！

本当にさー

いつまでそんなんこと
引きずってんの？

ふふ♡

じゃあ
はらいせに…

【マイク：中央 距離：近】

(囁くように 有声音)

今日は
僕が
するから♡

【マイク：左 距離：近】
(耳舐め アドリブ10秒)

(囁くように 有声音)

ん？♡

おみみから
唾液はいるの

ぞくぞく
するでしょ？

なーんで
こんなに

ぞくぞく
するんだろうね？

ふふ♡

【マイク：左 距離：密着】
(囁くように 無声音)

君は…
一生
知らなくていいよ♡

【マイク：中央 距離：近】

このまま

生ちゃんぽ

いれちゃうね…♡

ん…しょっと♡

んんんんんんんん…！！

(挿入)

ん…♡

あは♡

きもちい…♡

じゃ
動くね…？♡

(喘ぎ アドリブ20秒)

あ…♡

そういえばさ…
今日ね…

大学の
サークルの先輩も
くるみたい♡

あは…♡

あんまりさー
うわついでると…

【マイク：右 距離：近】
(囁くように)

奪われちゃうかもよー
僕のこと…♡

【マイク：中央 距離：近】
(あえぎ アドリブ20秒)

なーんてね…♡

嘘に決まってるじゃん

興味ないもん
男なんて…

え？

いつから
僕っ子になって

えー
今聞く？w
それ…

ふふー♡

ずっと
憧れてたんだよねー

僕って
自分よぶの♡

あは♡

(あえぎ アドリブ20秒)

ていうか
こんなに

おちんぼ
ビクビクして

寝取られ性癖まで
あったりして…♡

それか
ただのどM…？♡

あは♡

んっ！！♡
ちょっと…！
もー

いきなり
下から

つきあげてこないで…！

今日は

私が
攻めたかったのにー♡

(喘ぎ アドリブ20秒)

ん
いーよ…♡

もういきそ…？

君の…♡

効能なし
ザーメン

ただの
種付せーし

お腹に
ぴゅっぴゅ
したいんでしょ…？

いーよ…♡

イって…？

イって…！

おまんこの中に

精液

全部…
ぜんぶ…っ！

注いで下さい…！

んん…！
んんんん！！！！

あ…！

あああああああ…！

(射精)

ハア…ハア…

ハア…ハア…

あー…

すごい出てる…

(キス)

ん……ちゅ……れろ……

んちゅ……ちゅ……ん……

ふうー…

ふふ♡

ぎゅ————…♡

(素に戻った感じで)

てっ

やばい！

も一行かないと
遅れちゃうー…

うげー…

【マイク：中央 距離：中】

(着替える感じで)

あっ。
はあー…
最悪

何がって…

垂れてきた
せーし。

もうっ
これじゃあ
結局
パンツに
ぴゅっぴゅ
されるのと
変わんないじゃん

あーあ…
ま、
いっか。

しょーがないからあー…

友達と遊んでる時も
先輩と
お話ししてる時も

【マイク：左 距離：近】
(囁くように有声音)
せーえき。
あそこに感じながら

すごしてあげる♡

(ここまで)

【マイク：中央 距離：中】

ほんと
変態なんだから

ふふ♡

ねっ
ぎゅーして？

【マイク：中央 距離：近】

ふうー…

ん？
何？
いい匂いする？

へへ

最近さ

シャンプー変えたんだよ
だからかな？

ん
シャンプーじゃない？

私のこと
好きだから

ぜーんぶ
いい匂いに
感じちゃうん
じゃないの？笑

そんなに
好きなんだー

私のこと♡

へへー♡

【マイク：左 距離：近】
(囁くように 有声音)

いいよ

もっと

嗅いで？

良い匂い
するでしょ？
僕の汗…

【マイク：左 距離：密着】
(囁くように有声音)

異常に♡

—完—